

# 空き缶は“ゴミ”、それとも“資源”、



心がけしだいで  
どちらにもなります

「捨てない」習慣を

UPさせる

一つぐらいならいいだろう  
——こんな軽い気持ちで捨てられた空き缶は、毎年十億個ともいわれています。  
これでは街がきれいになるはずがありません。空き缶は再資源化が可能。ゴミ箱にきちんと入れれば、リサイクル・ルートに乗って新しい製品に生まれ変わります。  
美しい環境を守るためにも、資源の浪費を防ぐためにも、空き缶は必ず決められた場所に捨てたいものです。

「空き缶公害」をなくすには、「捨てない」「持ち帰る」「拾う」——この三つの実行に尽きましよう。もちろん、捨てなければそれで問題は解決ですが、初めからそううまくいくはずもありません。大切なのは「捨てない」という習慣をつくり上げることで、そのためには「拾う」という行動が必要になってくるのです。  
なぜなら、空き缶を拾うことで、清掃がどれほど大変な

## 不用犬・猫巡回収集日程表 (11月13日)

◎猫は麻袋等へ入れて出して下さい。  
※次回は12月11日です。

地区	収集場所	時間
禾生	田野倉駅入口	9:40~9:45
	旧禾生第二小前	9:45~9:50
	禾生出張所前	9:55~10:00
盛里	旧与繩小入口	10:05~10:10
	盛里出張所前	10:15~10:20
	曾雌公民館前	10:25~10:30
三吉	下戸沢清水場	10:45~10:50
	谷村第二小前	10:55~11:00
開地	緑町公民館前	11:05~11:10
	中小野公民館前	11:15~11:20
	細野杉本商店前	11:25~11:30
東桂	十日市場公民館前	1:00~1:05
	東桂出張所前	1:10~1:15
	境公民館前	1:20~1:25
谷村	上町自治会館前	1:30~1:35
	市役所入口	1:40~1:45
	深田水神宮前	1:50~1:55
	道生堀バス停前	2:00~2:05
宝	用津院入口	2:10~2:15
	宝出張所前	2:20~2:25
	上大幡公民館前	2:30~2:35

ことが分かるでしょうし、ゴミがどれほど汚く見え、他人に迷惑なものが分かると思うからです。そして何より大事なことは、ゴミを捨てる行為を見た人が、ゴミを捨てる行為は恥ずかしいことだと気付くことにあります。  
「拾う」というのは、初めはおっくうなことかもしれない。ですから、体得という言葉があるように「拾う」ことを体で覚え、生活習慣の一つにしてしまうことが大切なのです。  
空き缶公害をなくすのは、一朝一夕にできることではありません。けれども、一人一

人が道端の空き缶を拾い続けていくことで、社会全体のモラルを向上させることになるのです。こうした運動の一つである、五月三十日に行われる『ごみゼロ』運動には、全国で三千万人が参加するといわれています。  
こうした行動は、何より美しい街づくりに役立ち、住民参加の地域社会を形成することにもつながるのでないでしょうか。



みんなで築くよりよい環境

毎月第一日曜日は  
「清掃の日」です。

ゴミステーション周辺の清潔保持と  
居住地周辺の清掃を心掛けましょう!